



宮脇教授の **ひとくち** Economy & Finance

日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

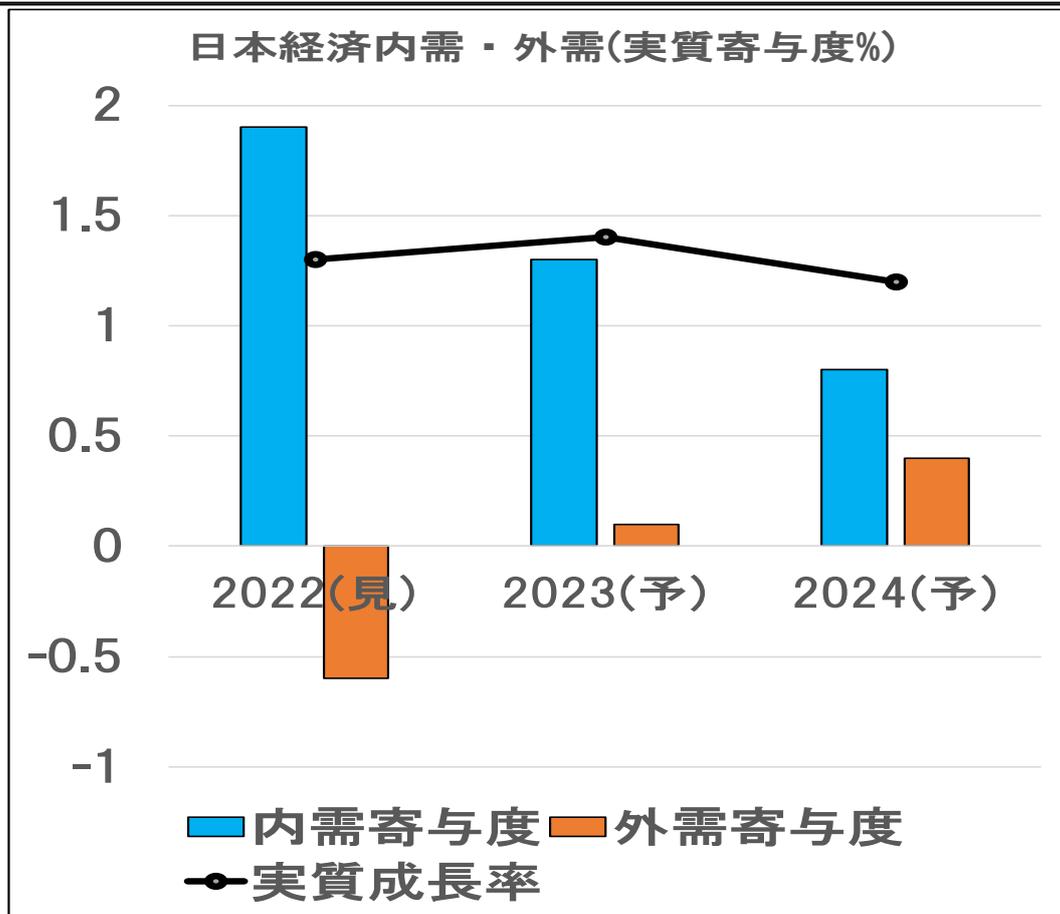
日本経済・2023 年見通し

2023/1/16 第 885 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



2023年の日本経済は、コロナ感染に関する経済活動抑制政策から回復政策への本格転換、原油価格・円安の一服等により内需を中心に底固い動きとなり、22年より若干実質成長率が高まり1.5%弱の成長となる。但し、内需の中でも観光・サービス業等を中心の回復となり、景況感はまだ模様になることが見込まれる。とくに、中国での感染状況、日本国内での労働力不足は回復の足を引っ張る可能性がある。加えて、金融政策の漸次的見直しにより長期金利の上昇が少しずつも見込まれること、インフレ圧力の消費活動への影響等懸念材料は多々あり、本格回復とはなりづらい。24年に関しては、欧米諸国の経済回復により輸出を中心とする外需は増加する一方で、労働コストの高まり等から内需に関しては若干減速する可能性がある。